



園だより

令和2年11月
ふなひきこども園

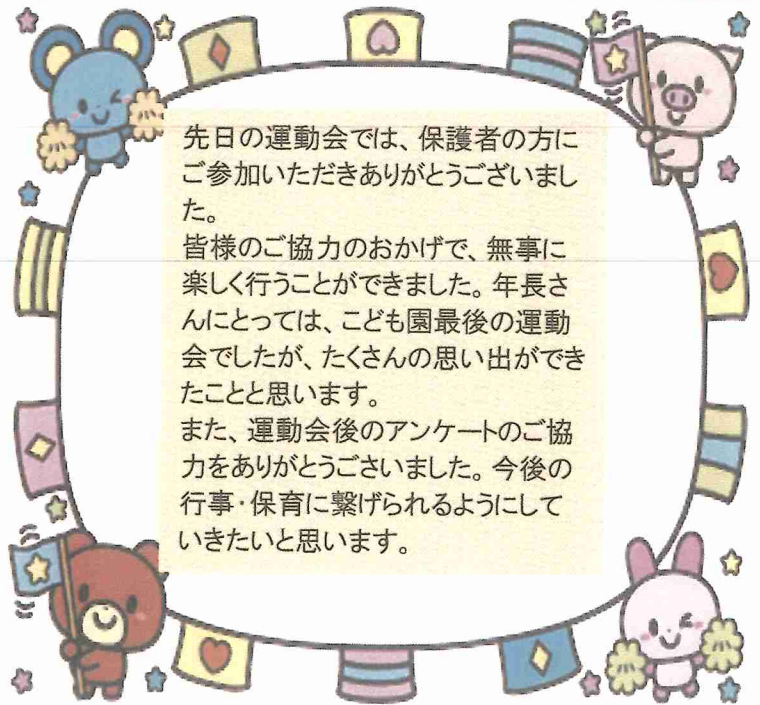
風に乗って漂ってくるキンモクセイの香りに、秋の気配を感じます。過ごしやすい気候になり、子ども達は戸外遊びや園外散歩などで秋を楽しんでいます。過ごしやすくなったとはいえ、日中は汗ばんだり朝夕は肌寒かったりで、体調を崩してしまう子どもさんも見られます。手洗いうがいの生活習慣をしっかり身に付け、元気に過ごしたいですね。

11月予定

1	日	
2	月	安全点検・清掃の日
3	火	文化の日
4	水	体操教室(らいおん・ぞう)
5	木	身体計測(くま・らいおん・ぞう)
6	金	身体計測(うさぎ・きりん)幼年消防フェスティバル
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	芋掘り遠足・交通指導
11	水	英会話教室
12	木	
13	金	誕生会・清武小学校就学時健診
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	絵画教室
18	水	体操教室(くま・ぞう)
19	木	加納小学校就学時健診
20	金	職場訪問(お世話になっている方々の所に出かけます)
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	安全確認の日
25	水	
26	木	避難訓練(総合訓練)
27	金	バイオリン教室
28	土	
29	日	
30	月	

おたんじょうびおめでとう

つちや りくさん(1) もりやま かなたさん(2)
ありま りりさん(4) うしえ えいたさん(4)
さこん ひまりさん(4) いのうえ ちあきさん(5)
かわばた いろはさん(5)



- ★宮崎学園短期大学の実習があります。11/4～17日迄
- ★遠藤陽子先生が退職されます。長い間ありがとうございました。
- ★黒木彩音先生が育休から復帰されます。11/20～
- ★畠中彩瑛先生が入籍され上野彩瑛先生になります。



ぞうぐみだより



保育・教育目標

- ・自分の体調が分かり、それに合わせて快適に過ごせるようにする。
- ・やりたい事に挑戦したり、工夫したりして遊ぶことを楽しむ。
- ・季節が移り変わることの不思議さに関心を深め、遊びや生活に取り入れて楽しむ。



先月の運動会では、ご協力・ご理解をいただき、参加いただきまして、本当にありがとうございました。子ども達は、緊張している姿も見られましたが、いつもの園庭で楽しそうに参加する事が出来ていました。そして、近くでお家の人に見てもらい応援してもらえてニコニコと大変嬉しそうでした！保護者の方には、傍でゆっくり見る事が出来て嬉しかった、温かい雰囲気良かった等という園でする良さを感じていただけたお声も聞くことが出来ました。

下旬には、ハロウィン遊びに向けてお化けやお菓子を入れるカゴを作って準備し、仮装をして魔女からお菓子等をもらいに行き楽しみました。また、ハロウィンにちなんでカボチャプリン作りも楽しみました♪残りの園生活が半年をきりましたが、子ども達と楽しめる遊びを一緒にできたら良いと思います。また、子ども達は好きな遊びをしている時、生き生きしています。自主性を大切にする事を心掛け、これからも遊び込めるような環境作りができるようにしていきたいと思います。

お願い

《 小学校に向けての今回の目標 》

- ・9時までに登園しましょう。

朝の荷物の整理やお集まりから一緒に参加する事で、その日の活動の流れを理解し、見通しを持った行動ができるようになります。その為、自分で準備を行ったり、活動にスムーズに入りやすくなります。

- ・ハンカチを持つ習慣を付けましょう。

ハンカチ、帽子を忘れてしまうお友達が増えてきました。小学校では、『な(名札)・ぼ(帽子)

・は(ハンカチ)・ち(チリシ)』で確認します。ご家庭で、朝一緒に「なぼはち」を合言葉に確認する事をおすすめします。※土曜日に登園する時もハンカチ・帽子は持って来てください。



らいおんぐみだより



保育・教育目標

- * 保育教諭や友達と一緒に、秋の自然に触れながら楽しく元気に遊ぶ。
- * 季節の変わり目なので体調面に気を付けながら、感染症予防に取り組む。

子どもの姿

運動会が終わり、ほっとした様子の子どもたち。大きな行事を終えて、顔立ちがまた少しお兄さん・お姉さんらしくなったような気がします。運動会当日は、少し緊張しながらも一生懸命頑張ってくれました。たくさんの応援・ご協力ありがとうございました。

過ごしやすい気候になり、戸外遊びでは思い切り園庭を走りまわって遊んでいる姿が見られています。最近はお鬼ごっこや氷鬼、スイカ割り鬼ごっこなどが流行っています。「せんせい！おにごっこしよー！！」と誘ってくれるらいおん組の子どもたち。すぐにばててしまうので、もっと体力をつけたいな…と思っているところです。

クッキングでお月見団子を作って食べたり、ハロウィンで仮装をしたり…と色々な行事に参加し、楽しい思い出をたくさん作っています。これからどんどん寒い季節に向かっていきますが、寒さに負けず元気に過ごしていきたいと思います。



ゆうかせんせい、ありがとう！

らいおん組で研究保育が行われました。紙皿を使って、“どんぐり帽子”を作りました。毛糸や葉っぱの形に切ったがようしを貼ったり、絵を描いたりして、オリジナルのかわいい帽子が出来上がっていました！！とっても優しいゆうか先生が大好きな子ども達でした。

(2週間の保育実習にきていた学生さんです。)



おしらせ・おねがい

- * 今月の体操教室は、11月4日(水)です。体操服での登園をお願いします。
- * 11月11日(水)は、芋ほり遠足になっています。詳細は後日お知らせいたします。
- * 感染症などが流行しやすい季節になりました。体調の崩れや、少しでも心配な部分があるときは、受け入れの職員にお伝えください。



くまぐみだより



(教育・保育目標)

- ・ 戸外遊びや散歩を通して秋の自然に触れたり、体を動かしたりして遊ぶ楽しさを味わう。
- ・ 気温差に気をつけ、一人一人の体調を留意し、快適に過ごせるようにする。

運動会のお礼

先月の運動会では、お遊戯、かけっこ、初めての体操教室で一生懸命している様子、笑顔で楽しそうにしている様子などいつも通りの子どもたちの姿を見ることができました。運動会が終わった次の日も「ピーシャラピーシャラしないの？」「次、運動会いつ？」とまだまだやる気満々の子どもたち。子どもたちへの温かい声援、拍手を頂きましてありがとうございました。

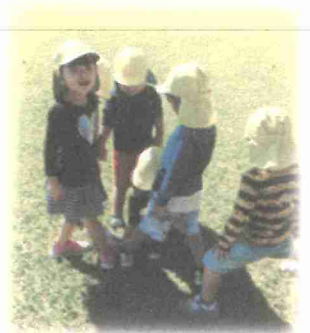


営農センターに行ってきました！



みんなで
鬼ごっこ！

鬼ごっこの鬼は、じゃんけんではなく、“どれにしようかな”と足で決めるそうです^^



おにきめ♪おにきめ♪
だれがおにかな～♪



～おねがい～

寒くなり、気温の差が激しくなってきました。

☆衣服の調節ができるように長袖、上着等の着替えを持ってきて下さい。

☆衣服、袋等、すべての持ち物に名前の記入をお願いします。



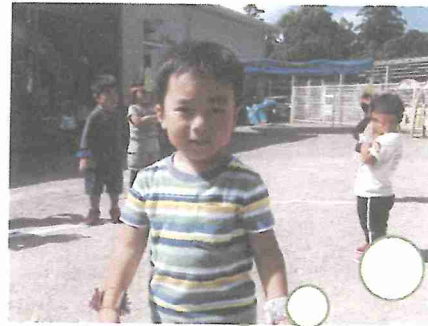


令和2年 11月 ふなひきこども園

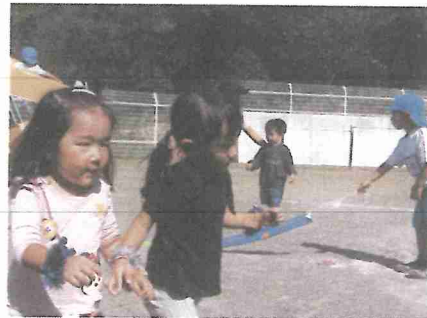
●教育・保育目標●

- 決まりや約束事を守りながら、友達と生活できるようにする。
- 表現することの楽しさや嬉しさを友達と共感し合い、充実感を得る。

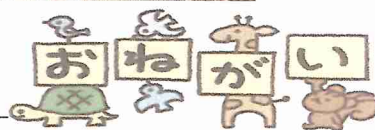
子どもの姿



運動会ありがとうございました♪
かけっこにお遊戯
頑張りました!!



大好きなお散歩!!
途中にあったコスモス
畑が綺麗で皆で見えて
いました♪
お友達と手を繋いで
お散歩に行く練習をし
ています。



- 上着や靴下などを着用してくる際には、必ず名前の記入を宜しくお願いします。
- お散歩に行く機会も増えますので、歩きやすい靴での登園をしましょう。
- 気温差が激しい季節になりました。衣服の調節をしながら、体調管理をしていきましょう。体調に変化があった時には朝の登園時やお帳面でお知らせ下さい。



う さ ぎ ぐ み だ よ り



保育・教育目標

- 秋の自然に親しませる
- 見守られながら身の回りことをしようとする



小さいお友達は、ベビーカーや散歩車に乗って
大きいお友達は、手を繋いで営農センターに、お散歩
に行きました。営農センターでは広場のベンチに座ったり、
興味のある虫探しをして楽しみました。
初めて歩いてお散歩に行くお友達もいて、成長を感じました。



お 願 い

- 朝・夕やその日の天候によって衣服調節しようと思いますので、長そで半そで両方入れてもらえると助かります。持ち物には必ず名前をお願いします。
- 今月から園のホットタオルも使用します。口拭きは昼食だけ使用しますので1枚だけ持ってきて下さい。



朝晩、冷え込むようになり、空気も乾燥してきましたね。寒くなってくると、大人はつい子どもにも厚着をさせてしまいがちですが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、寒さは薄手の上着で調節し、できるだけ薄着（大人より1枚少なめが目安）で活動しやすい服装をして、元気に過ごしていきましょう。



11月12日は「皮膚の日」

実は、子どもは大人よりも乾燥肌になりやすい！

大人でも皮膚の厚さはラップ1枚分と言われていますが、赤ちゃんの場合はその半分の薄さで、さらに、子どもの肌表面の皮脂量はほとんどゼロに近くなり、角質層にある保湿物質（水分量やセラミド）の量も大人に比べて大分少なく、特に乾燥しやすい状況にあります。乾燥肌が悪化すると、痒みで掻いて傷を作ってしまうこともあります。痒みが出たり、傷を作る前に、日頃から肌を乾燥させないように注意することが大切です。**お風呂での身体の洗いすぎも乾燥肌の原因になりやすい！**



汗をかかない冬には頭、ワキ、陰部、足の裏などの汗のかきやすい場所、手足などの泥だらけになる部分については毎日洗ったほうがいいでしょうが、それ以外のあまり汚れていない部分はシャワーでさっと流す程度で問題ないでしょう。石けんやボディソープで洗わないとすっきりしないのであれば、しっかり泡立てたものを優しく肌の上で滑らせるように使用するというでしょう。

お風呂上がりがベスト！正しいスキンケアの方法

一般的にはお風呂上りが一番です。でも、赤ちゃんや子どもの場合は入浴中に大量の汗をかいているので、入浴直後に保湿剤を塗ると逆に汗疹が出来ることがあります。少し時間をあけてからがベター。実はお風呂から上がって15分後でも保湿力はそんなに変わりません。添加物の少ない低刺激のベビーローションや保湿クリームなどがいいでしょう。親子のコミュニケーションとしても、お風呂上がりのスキンケアを習慣化させたいですね。

暖房の温度管理で湿度を保つ

室内の湿度の50%以上にするだけでも随分お肌の乾燥は和らぎます。暖房を上げれば上げるほど、湿度は低くなります。暖房を使うときには加湿器を併用して乾燥を防ぎましょう。

睡眠不足や偏った食事、乾燥肌の一因に

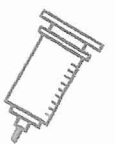
生活習慣が乾燥肌を引き起こす場合があります。十分な睡眠時間と質の良い睡眠、栄養バランスのとれた食事を心がけることによって、お肌の状態が改善されることもあります。

<感染症情報>

溶連菌感染症、ヘルパンギーナ、りんご病、突発性発疹の報告がありました。



風邪症状でお休みする子どもが増えてきました。初期の症状のうちに早めに治しておきたいですね。



新型コロナウイルス感染症の流行が懸念される中、この冬に向けてインフルエンザワクチンの需要が高まる可能性があります。インフルエンザの予防接種は、乳幼児の場合、通常2回の接種となります。接種の間隔は2~4週間あける必要があります。子どもの体調を考慮しながら、かかりつけ医と相談しおすすめしましょう。

食育だより

No.4

（食育目標）和食文化を伝える

和食の日（11月24日）

「和食」はユネスコ世界文化遺産に登録されてから注目されています。「和食」は日本の自然や歴史から生まれ、昔から受け継いできた食の文化ですが、現状では、日々の食生活の中で、子どもたちに正しく伝承することが難しくなっています。日本人の伝統的な食文化について認識を深め、和食の大切さを再認識するきっかけとなるように「11月24日」を「11（いい）2（にほん）4（しょく）」「いい日本食（和食の日）」と制定されました。和食文化の保護・継承の大切さについて考えてみましょう。

●和食の基本、「一汁三菜」でバランスのよい食事

「主食（ごはん）」に「汁もの」と「3つの（菜（おかず）」）を組み合わせた献立です。

体に必要な「エネルギーになるもの」「体を作るもの」「体の調子を整えるもの」という3つの栄養素をバランスよく摂ることができます。

●「だし」のうま味

昆布やかつおぶしを水やお湯を使ってうま味をひきだしたものが「だし」です。「だし」のうま味は和食の味の基本になります。

<だしの種類>

昆布、かつおぶし、煮干し、
焼きアゴ（トビウオ）、
干し椎茸、干しエビなど

★クイズ★

A) 昆布は日本のどこで主にとれるでしょうか？

①東京 ②日本中どこでも ③北海道

B) 日本でだしを作るとき、昔はあまり使われなかった食材はどれでしょうか？

①干し貝柱 ②昆布 ③かつおぶし ④煮干し

回答 A-③ B-①

園の前にある小さい畑にピーマンがたわわに実っています。

子ども達が収穫してくれたものを給食に使っています。

自分たちで収穫した野菜は食が進むようです。



★今月のメニュー★

<昆布とかつおの合わせだし>

（汁もの 6人分）

だし昆布 15g 削りかつお 15g
水 900ml

①昆布はぬらしたペーパータオルで汚れをふく。

昆布と水を鍋に入れ、5～6時間つけておく。

②中火にかけ、あくをとりながら10分ほど煮出す。

昆布の表面に泡がついてきたら昆布を取り出す。

③だしを沸騰直前まで温め、削りかつおを加えて

手早く箸でほぐす。

④再びぐらっと沸いたら火を止め、ペーパータオルを

敷いたザルで静かにこす

（すくすく通信11月号より）

このだしを使って煮物や汁物をつくると美味しいです。



かぼちゃを植えていた畑は、耕して次の野菜を植える準備をしています。

次は、ブロッコリーや大根などを子ども達と植える予定です。

